

事務事業名		りんご並木管理事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		土木課		H27係等名	市街地基礎整備係		H26係等名	市街地基礎整備係	
基本計画上の位置づけ		政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
		施策	84	活気ある街づくりの推進					
目的	対象(誰・何を)	りんご並木を通過する人及び車、また使用する市民、来街者。			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	通行する(利用する)人や車が安全に、また不都合なく利用できる				市民数:人			102446
	向上させたい上位施策の成果指標	歩行者・自転車通行量 [4地点の平日合計]・JR飯田駅前、りんご並木、知久町1、銀座3]							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	苦情の件数:件(危険や不都合を感じた利用者)			5	4	5	5	
	定性目標								
事業概要	りんご並木の修繕・清掃・光熱水費・植栽管理・舗装・水路等施設管理								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 施設管理(除草・剪定・清掃・設備等点検、施設修繕など) 2 煉瓦ブロックの補修と照明施設の補修				1 業務委託件数 2 修繕工事件数		1 9件 2 5件		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		5,674	3,968	3,835	3,923				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		5,674	3,968	3,835	3,923				
人件費計(千円)②		465		2,575					
正規職員所要時間		130		720					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		6,139	3,968	6,410	3,923				
事業内容・目標達成状況の振り返り	りんご並木の維持管理をイベント等にあわせ事前に行う事により、適正に維持管理に取り組むことが出来た。足元灯などの破損について、小規模なものは職員が修理を行うなどコストの削減に取り組んだ。								
改革改善の考え方	①問題点	水路や植樹帯にごみが多く、清掃作業の増大が課題である。また、路面のれんがブロックの損傷が毎年激しく、その補修に費用面からも苦慮しており、現在れんがブロックの生産が終了し同じ材料が手配出来ない状態である。							
	②改革提案	平成26年度に市民会議(りんご並木舗装改修検討会議)を実施し、検討結果(報告書)の提出を受けたので、検討結果を参考に中心市街地道路整備事業と調整を行いながら管理を実施する。							